「にいがた農業応援ファンド」の取組み

JAグループ新潟では、JA自己改革で掲げる3つの基本目標（農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化）を具体的に実現していくために、平成28年度から平成30年度の3年間における農業者への支援パッケージとして、「にいがた農業応援プログラム」を展開しています。

中でも、「にいがた農業応援ファンド」の平成29年度の募集においては、農業者の皆さまより多数のご応募をいただき、審査・抽選の結果、「農機具等の取得応援事業」等の4事業合計で478件・215,258千円を採択しました。

平成30年度においては、担い手への支援を更に強化するため、「加工・流通・販売の促進応援事業」および「「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進事業」の助成枠を増額しました。

また、新規事業として、国内外の商談会等を通じて県産農畜産物の販路拡大に取り組む農業者等への支援に向け、「商談会等販路拡大の活動支援事業」を創設しました。

今後も、農業者の取組みを後押しする、踏み込んだ支援に努めてまいります。

にいがた農業応援ファンド取組実績（平成29年度）（単位：件、千円）

事業名	申請件数	申請額	採択件数	採択額
農機具等の取得応援	265	114,732	265	114,284
加工・流通・販売の促進応援	42	29,648	32	21,398
「JAグループ新潟 営農・経済改革プラン」推進	228	135,859	136	66,076
親元就農応援	50	15,000	45	13,500
合計	**585**	**295,239**	**478**	**215,258**

農機具等の取得応援事業を活用して導入した農機具

プログラム実施内容

1.「にいがた農業応援ファンド」の展開

直面する課題の克服にチャレンジする担い手のあと一歩を応援し、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の実現に寄与することを目的としたファンドを展開する。

（1）内容

課題克服にチャレンジする担い手に、必要な資金の一部を助成する。

（2）助成額

6億円（3年間総額）

（3）助成対象事業

①農業生産の拡大（平成29年度で終了）
②加工・流通・販売の促進
③農業を通じた地域の活性化
④商談会等販路拡大の活動支援（平成30年度より創設）

2.担い手向け金融支援の拡充

（1）「担い手支援資金」（愛称：アグリ1）のリニューアル（拡充）

利子補給・保証料助成後の当初3年間における実質金利を1.0%（保証料込）から0.5%（保証料込）に引き下げ、愛称を「アグリV」に改め、商品をリニューアル。

（2）保証料助成の継続および拡充

以下の資金にかかる県農業信用基金協会保証料の助成を継続するとともに、農業近代化資金の保証料助成期間を借入当初5年間から借入全期間に拡大する。

①長期資金：農業近代化資金、農機具ローン、アグリマイティー資金
②短期資金：スーパーS資金、サポートA、アグリマイティー資金
〈助成対象資金90億円×3年間（助成額9.7億円）〉

3.プログラムの推進・支援体制の構築

（1）「JAグループ新潟担い手サポートセンター」との連携

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターと連携し、担い手の多様なニーズへの総合的な対応に努める。

（2）専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保する。

にいがた農業応援定期貯金「ほほ笑味（えみ）」の取扱い

県下24JAでは、平成28年度より、個人の方向けに、新潟県内のJA直売所やAコープ等（一部店舗を除く）で利用できるクーポン券を特典とした「にいがた農業応援定期貯金（ほほ笑味）」を取り扱っています。

クーポン券を使って、新潟県の豊かな大地で育った農作物を購入いただき、そのおいしさを実感していただくことで、JA利用者の満足度をより一層高めるとともに、県産農畜産物の消費拡大、新潟県農業のさらなる発展に貢献してまいります。

平成30年度は、5月1日より取り扱っています。